

砂防工事の進捗状況を現場で確認！

～天川村村長、村議会議員、役場職員が冷水地区を視察～

平成23年紀伊半島大水害で約140万m³の土砂が崩れた奈良県天川村の冷水地区では、土砂崩れが再度発生しないよう、土を止める『押え盛土』工事と地下水位が上昇しないよう水を抜く『集水井』工事を行っています。大水害から12年の月日が経過した今、現状がどうなっているかを知っていただくため、冷水地区がある天川村の村長、村議会議員、役場職員のみなさんを工事現場にお招きし、紀伊山系砂防事務所が行っている工事の進捗状況や今後の整備計画についてご説明しました。

<実施日>

令和5年9月12日（火）13:30～14:00

<視察場所>

冷水地区（奈良県吉野郡天川村坪内）

<参加者>

（天川村） 車谷村長、村議会議員、村役場職員 計15名
（紀伊山系砂防事務所） 副所長（技術）、工務課長、建設監督官（五條）
建設専門官（計画調整）

被災直後の冷水地区



廣澤
工務課長

押え盛土については、現場で発生した粘性系の土と礫を混ぜ締め固め度の高い盛土を行っています。



大西 建設監督官
小原 副所長
廣澤 工務課長
車谷 村長

着々と工事を進めていただき、ありがとうございます。対策工事完成後の利用についても村の方で検討中です。

現在までの整備状況

押え盛土

整備済み 7 箇所
全 10 箇所

集水井

整備済み 4 箇所
全 5 箇所

護岸

整備済み

紀伊山系砂防事務所では引き続き地域の安全・安心のために事業を実施して参ります。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111（代）

